

映画上映会

「めぐみ」

—引き裂かれた家族の30年—

この映画は、13歳で北朝鮮に拉致された横田めぐみさんを取り戻すため、ご家族の懸命の救出活動などを描いたヒューマン・ドキュメンタリー映画です。

(2006年制作アメリカ映画、約90分)

ぜひご覧いただき、拉致問題について一緒に考えてみませんか。

※2020年制作映画「めぐみへの誓い」とは異なりますので、ご注意ください。

入場無料

申込先着順

(定員244人)

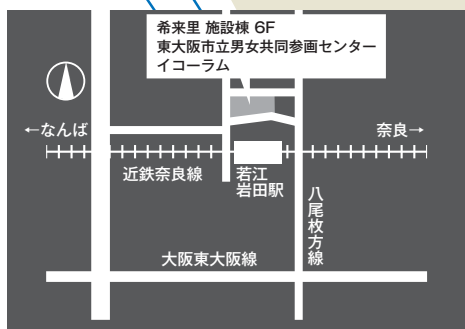
日時 2023.12/8 金

14:30~16:30 頃 (14:00 開場)

- 手話通訳あり (申込不要) ●日本語字幕・日本語上映
- 一時保育あり (無料・1週間前までに要申込)

会場 東大阪市立男女共同参画センター イコーラム

(東大阪市岩田町4-3-22-600 希来里ビル6階)



近鉄奈良線「若江岩田」駅北側すぐ。駐車券の発行はありません。公共交通機関をご利用ください。



— 申込方法 —

必要事項【①めぐみ②参加希望者全員のカナ氏名③電話番号④保育希望の場合はお子様のお名前と年齢】を記載のうえ、「電子申請システム・電話・メール・往復ハガキ・FAX」のいずれかの方法でお申し込みください。お申し込み後3日(土・日・祝除く)を過ぎても連絡がない場合は、お手数ですがお問い合わせください。

— お申し込み・お問合せ先 —

東大阪市 人権文化部 人権室 人権啓発課
〒577-8521 東大阪市荒本北1-1-1
電話 06-4309-3156 FAX 06-4309-3823
メール jinkenkeihatsu@city.higashiosaka.lg.jp

電子申請システム



メール



市ウェブサイト



1. 開会のあいさつ

2. 政府の取組説明
(政府拉致問題対策本部)

3. 映画上映 (約90分)

映画「めぐみー引き裂かれた家族の30年」のストーリー

1977年11月15日朝、いつものように学校へ出かけた、当時13歳、中学1年生の女の子が、夕方、学校からの帰宅途中に突然姿を消しました。横田さんご一家の平和だった日々は、その瞬間から一変し、あらゆる事態を想像しながら、無事を祈り、帰ってこない娘めぐみさんを捜し続けることになりました。その実態が〈北朝鮮による拉致事件〉という途方もないものとは思えないで…。

それから30年ー。怒りや悲しみに包まれながらも、めぐみさんのご両親はめぐみさんの生存を信じ、めぐみさんを取り戻すための果てしない闘いの日々が続いているのです。

その凛々しくも強く懸命な姿は多くの人の共感を呼び、日本政府だけでなく、多くの国を動かすまでになりました。この映画では、その様子が克明に描かれています。

(政府拉致問題対策本部ウェブサイトより)



パネル展
開催

「北朝鮮による日本人拉致問題の解決に向けて」

- 場所 東大阪市立男女共同参画センター イコーラム ギャラリー内
- 日時 12/8(金)～12/15(金) ※12/11(月)は休館日です
9:00～21:30 (初日 13:00～ 最終日～13:00)



● 入場無料

● 申込不要

12月10日から16日は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です

平成18年6月に「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が施行され、国及び地方公共団体の責務が定められるとともに、毎年12月10日から同月16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とすることとされました。拉致問題は、国際社会を挙げて取り組むべき課題とされる中、この問題についての関心と認識を深めていくことが大切です。